

令和 4 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市用之江334番地
協議会名	城見地区まちづくり協議会
協議会長名	会長 加藤 晃祐

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）  
変更申請書（兼）実績報告書

令和 3 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 33 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

## 記

- 1 変更交付申請額 150,800 円  
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 (I)	変更交付申請額 (II) (交付金決算額)	返還額 (I) - (II)
168,000	150,800	17,200

- 2 交付金が減額変更になった理由

◎コロナ禍、活動の自粛。

## 【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）活動実績明細書（様式第38号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）収支決算書（様式第39号）
- (3) 領収書の写し（活動ごとに取りまとめたもの）
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第38号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）活動実績明細書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	ふれあい活動（公民館との共催）

## 1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】 子どもと高齢者との絆作り

【効果】 世代間の交流により、高齢者は元気をもらい、子ども達は伝統やそれにつわる知識をもらい、お互いが支え合って地域を活発にすることができる

## 2 実施期間

令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

## 3 実施場所

城見小学校・城見公民館

## 4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 65 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わった人数： 25 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 40 人（イ）

○団体： （団体名） 城見公民館 ， （団体名） 各地区子供会・PTA  
（団体名） 各地区自治会 ， （団体名） 各地区老人会

## 5 実施内容

ユニカル交流会に於いては新型コロナウイルス感染防止の観点から、参加人数を絞った大会となった。芸能文化祭は作品展示のみとし実施した。展示パネルは来年度以降のあり購入いたしました。

## 6 決算額

104,608 円（うち交付金分 104,608 円）

## 7 活動実施による成果及び課題

【成果】 縮小した事業規模・参加人数となったが子供達とその親・高齢者とのふれあう場を提供することができた。

【課題】 企画運営スタッフの固定化・高齢化が進んでいる。世代交代が必要と感じる。

様式第39号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）収支決算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	ふれあい活動（公民館との共催）

【収入の部】

（単位：円）

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	120,000	(I) 120,000	0	
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	120,000	120,000	0	

【支出の部】

（単位：円）

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別添「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費		11,040	△ 11,040	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料	40,000	20,000	20,000	〃
備品購入費	80,000	73,568	6,432	〃
	0	0	0	〃
	0	0	0	〃
			0	
			0	
計	120,000	104,608	15,392	決算額のうち市交付金分 (II) <u>104,608</u>

市交付金の返還額 (I) - (II) 15,392 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分

活動交付金B

活動名

ふれあい活動（公民館との共催）

費目

需用費                      食糧費

No.

1                      ↑ドロップダウンリストから選んでください。

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
3	4	1		0
			11,040	11,040

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	9	27	加藤酒店	実行委員会お茶	4,560	4,560	6,480
2	3	11	8	加藤酒店	ユニカール大会お茶	6,480	11,040	0
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						11,040		

# 出 納 簿

交付金区分

活動交付金B

活動名

ふれあい活動（公民館との共催）

費目

使用料及び賃借料

No.

1

予 算 額		
年:月:日	流用額	予算現額
3: 4: 1		40,000
	△ 11,040	28,960

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	11	2	広島県ユニカール協会	ユニカール用具レンタル料 2セット×@10,000	20,000	20,000	8,960
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						20,000		

# 出 納 簿

交付金区分

活動交付金B

活動名

ふれあい活動（公民館との共催）

費目

備品購入費

No.

1

予 算 額			
年	月	日	流用額
3	4	1	80,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	1	12	(有) 吉見紙文具店	展示パネル購入	73,568	73,568	6,432
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						73,568		

## 事業評価シート

(令和 3 年度)

No. 1

協議会名	城見地区まちづくり協議会
活動(事業)名	ふれあい活動(公民館との共催)

審査基準	視点	評価点 (数が大きいほど 良い評価)
事業目的は達成できたか	事業の直接的な目的を達成したか	2
事業実績は 事業計画どおりできたか	事業計画は無理がなかったか, 事業規模は適正だったか	2
持続可能な 地域づくりにつながったか	一過性ではなく, 将来の地域運営に資する事業であったか	4
多くの住民, 住民団体と 協力して行ったか	特に若者や女性の参加を積極的に促したか	4
事業成果を地域に 広く共有し, 評価できたか	事業実施や実施後に広報し, 評価をより多くの住民によってなされたか	4

より効果的な事業実施のために,  
次年度以降どのような取組み(改善)を行うか具体的に記入してください。

今年度もコロナウイルス感染防止の観点から、芸能文化祭を中止せざるを得ない状況であった。来年度は実施できる社会状況である事を期待して、全世代が興味をもてる内容を企画する。

企画運営スタッフの世代交代を進める(むつかしい)

様式第38号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）活動実績明細書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	防災活動

## 1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】 地域の安全・安心なまちづくり

【効果】 地域内パトロールを実施し、危険箇所等の把握・改善や防犯・防災の呼びかけをすることで安全・安心なまちに近づけることができる。

## 2 実施期間

令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

## 3 実施場所

笠岡市城見地区（大冨・用之江・茂平・城見台）

## 4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 42 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わった人数： 12 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 30 人（イ）

○団体： （団体名） 各地区自治会 ， （団体名）  
（団体名） 各地区子供会・PTA ， （団体名）

## 5 実施内容

- ①4地区それぞれで、地区の実情に合わせたパトロールを行う。
- ②通学路の危険箇所を把握し、子ども達が安全に通学できるよう改善していく。
- ③通学路他草刈り・枯れ木の伐採

## 6 決算額

46,192 円（うち交付金分 46,192 円）

## 7 活動実施による成果及び課題

【成果】 通学路の安全確保の一翼を担うことができた。

【課題】 各世帯の避難計画・訓練を実施することができなかった。又、防災マップの見直しと再活用計画が実施することができなかった。  
災害に対し自己の身を守ることに他人事。

様式第39号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）収支決算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	防災活動

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	48,000	(I) 48,000	0	
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	48,000	48,000	0	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別添「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	42,000	46,192	△ 4,192	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料	6,000	0	6,000	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	48,000	46,192	1,808	決算額のうち市交付金分 (II) <u>46,192</u>

市交付金の返還額 (I) - (II) 1,808 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分

活動交付金B

活動名

防災（防犯）活動

費目

需用費	食糧費
-----	-----

No.

1

↑ドロッパダウンリストから選んでください。

予 算 額		
年	月	日
3	4	1
流用額		予算現額
		0
2,000		2,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	3	20	加藤酒店	実行委員会お茶	1,980	1,980	20
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						1,980		

# 出 納 簿

交付金区分

活動交付金B

活動名

防災（防犯）活動

費目

需用費	消耗品費
-----	------

No.

1

↑ドロッパダウンリストから選んでください。

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
3	4	1		42,000
			4,000	46,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	3	24	ホリデイ	通学路他草刈り・枯木伐採 チェンソー替刃	9,540	9,540	36,460
2	4	3	25	ユーホー	通学路他草刈り・枯木伐採 混合油・チップソー	7,172	16,712	29,288
3	4	3	23	(株) 榎田農機商会	通学路他草刈り・枯木伐採 チップソー	27,500	44,212	1,788
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						44,212		

## 事業評価シート

(令和 3 年度)

No. 1

協議会名	城見地区まちづくり協議会
活動(事業)名	防災活動

審査基準	視点	評価点 (数が大きいほど 良い評価)
事業目的は達成できたか	事業の直接的な目的を達成したか	2
事業実績は 事業計画どおりできたか	事業計画は無理がなかったか, 事業規模は適正だったか	2
持続可能な 地域づくりにつながったか	一過性ではなく, 将来の地域運営に資する事業であったか	4
多くの住民, 住民団体と 協力して行ったか	特に若者や女性の参加を積極的に促したか	3
事業成果を地域に 広く共有し, 評価できたか	事業実施や実施後に広報し, 評価をより多くの住民によってなされたか	2

より効果的な事業実施のために,  
次年度以降どのような取組み(改善)を行うか具体的に記入してください。

地区住民の防災意識を高める。

- ①過去の地区内災害事例を集めて広報する。
- ②他地区の災害・防災活動の事例を紹介する講演会を計画する。